

こんな会社で 働きたい

茨女 × クロスメディア
I B A J Y O HR総合研究所

茨城編



茨城県非公認ご当地キャラクター

ねば〜る君

©Office710/MIRIM

CrossMedia Publishing

はじめに

皆さん、今、この本をどんな理由で手に取りましたか？「茨城に興味がある」「茨城の企業で働きたい」「表紙のねばる君が可愛かったから」……。私なら、おそらくねばる君に惹かれて手に取っていたと思います（笑）。

さて、紹介が遅れました。今回、本書の編集をしている「茨女」編集部は川井真裕美といいます。

私は普段、茨城県水戸市と都内を電車や車で行き来し、グラフィックデザイナー・イラストレーターとして活動する傍ら、茨城で活躍する女性たちのロールモデルを紹介するフリーペーパー「茨女（いばじょ）」を創刊し、編集長を務めています。

私の出身は、茨城県水戸市です。高校までを水戸で過ごし、都内の美術大学へ進学し、卒業後は、就職氷河期の時代にデザイン制作会社のDTPデザイナーとして勤務。その後、IT企業のインハウスデザイナーへ転職しました。

そんな中、最初に、地元に戻りたいと思ったきっかけは、大好きだった祖母の介護を助けたということでした。私が週末実家に帰ると、両親共働きの中で母が仕事と介護に疲弊してい



「茨女」フリーペーパー

る姿を目の当たりにし、助けたいと思い、県内企業の検索や転職活動を始めました。ただ仕事も忙しく、地元に戻ったとしてもどんな仕事をすればいいのかわからず、悶々とした日々を過ごすことになります。

また、都内にいる茨城出身の友人たちからの影響も受けました。友人それぞれが、色々な背景や思いを持ちながら働いていることを知ったのです。ここで聞いた、茨城出身の友人たちが持つ思いを、同じような悩みや不安を持つ人にも伝えたい、という気持ちで「茨女」を始めるきっかけにもなりました。

みんなのエピソードを文章にし、Facebookページに公開するというかたちで「茨女」は始まりました。最初は趣味感覚だったのが予想

以上に反響が大きく、「これ、仕事にしたらいいんじゃない？」という声もいただいたこともあり、これを事業化し、東京と茨城の二拠点で活動しようと決意しました。

2014年11月、フリーのグラフィックデザイナーとして独立し、故郷である茨城県と東京都との2拠点を行き来しながら、「茨城×女性×デザイン」といった切り口で活動の幅を広げ、2016年、株式会社MIITOCREATIVEを設立し、独立以前から活動をしてきたフリーペーパー「茨女」の発行は、2019年9月で10号を迎えるまでになりました。

「茨女」は、茨城県出身の女性を応援するメディアです。茨城県内外で活躍する茨城県出身の女性を取り上げ、ロールモデルとなるような職業や人物の紹介をし、読者に向けて自分自身の人生を「わたしらしく」生きるための行動のキッカケや気づきを与えられるようにとの思いで活動しています。

読者層は、20代〜30代半ばの職業の選択や結婚・出産・子育て、キャリアや「ワークライフバランス」について日々考え、多くの選択を迫られる年代。有名人や著名人ではなく、茨城県出身の等身大の身近で活躍している女性をピックアップし、世界に発信することで都道府県の魅力度ランキング最下位常連の茨城県のイメージを払拭し、「人」や「環境」が魅力的という観点から茨城県の良さを広めていきたいと考えて発行しています。



「茨女」編集部でフリーペーパーの文字校正をしている様子

現在は、フェイスブックページ、ウェブサイト
の運営とフリーペーパーを年2回3
月と9月に1万部発行しています。県内及
び関東近県の大学配布、茨城県立中等学
校の図書室へ設置、地元企業や公共の施設、
飲食店などで設置、イベントなどで配布を
しています。

茨城県の外部審議委員活動

茨城県の実情を知る

このような取り組みをしている中で、茨
城県の外部審議委員として活動をさせてい
ただく機会があり、茨城県や日本全体の実
情を知りました。



後援:経済産業省 / 農林水産省 / 観光庁
(公社)日本観光振興協会 / (公社)日本印刷技術協会

コミュニティ部門 最優秀賞

NCCA 一般社団法人
日本地域情報振興協会
Nippon Community Contents Association

【特別協賛】株式会社まるごとにつぼん

【協賛企業(社名50音順)】NTTタウンページ株式会社 / 株式会社沖データ
/ 日経印刷株式会社 / 株式会社モリサワ



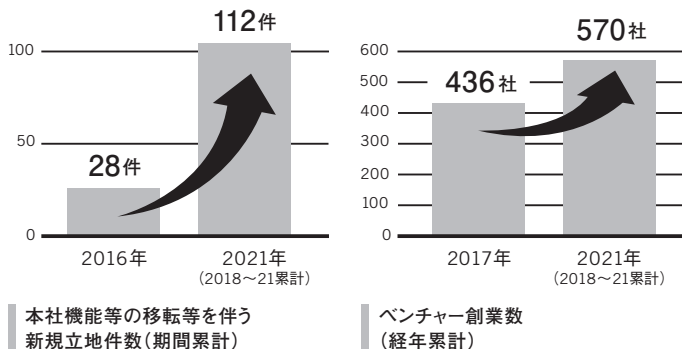
「日本タウン誌・フリーペーパー大賞2016」コミュニティ部門 最優秀賞 授賞

日本の総人口が2008年をピークに減少局面に入っているものの、2017年には東京圏で約12万人の転入超過を記録するなど、若年層を中心に人口の東京一極集中の傾向が続いています。茨城県も人口減少が進む中、人口減少対策にどのように取り組むかによって、未来が大きく方向づけられる重要な転換期を迎えています。

多様な働き方の実現による持続的な成長に向けて、ワークライフバランスの推進や女性が働きやすい環境の整備、日本一子どもを産み育てやすい県づくり、積極的に企業招致も行っています。

こうした取り組みにより、本社機能移転に伴う県外からの移転者・新規採用者数に

主要指標



※出典 茨城県総合計画「新しい茨城」への挑戦 2018-2021より

2021年(2018年からの累計)には1024人(2016年は256人)へ、ベンチャー創業数を2021年には570社へ(2017年は436社)といった指標を茨城県は定めています。

なぜ本を作るのか？

いつもは女性を対象に取材をし、発行している「茨女」。

しかし、「茨女」の編集をきっかけに、地元企業で働く数多くの女性を取材・編集する中で、その周辺には必ずその活躍する女性たちを支える素敵な上司、同僚の男性、導いている経営者がいることを目の当たり

にしてみました。

「〔茨女〕のような」女性縛りのコンセプトの発行物でなければ、男女問わず県内企業で働く魅力的な人々を取材したい！」そのような思いが募っていました。

そのような中で、「こんな会社で働きたい」シリーズを手掛けている、株式会社クロスメディア・パブリッシングの方から、共著の打診を受け、本書の発行に至りました。

―――― 本書のねらい

本書は茨城県や都内に住んでいる方、学んでいる方、働いている方に、茨城の優良企業を知ってもらうために制作しました。

人生において仕事は重要な要素の一つです。お金を稼いで生計を立て、家族を養い、社会の一員として貢献をする。いずれも働くことで得られる喜びです。けれども仕事は人生の全てではありません。家族や仲間と一緒に過ごし、趣味を楽しんだり、自然に親しんだり。日々の生活を充実させることもまた、幸せな人生を築くうえで欠かせません。

近ごろ「ワークライフバランス」という言葉をよく耳にするようになりました。生活を充実



フリーペーパー「茨女」Vol.10 特別企画 茨女座談会

させることでいい仕事ができ、いい仕事ができることで生活が充実するという「相乗効果」のことです。どうしたら、そんな理想的な人生のサイクルが可能になるのか。それは、「地元で働くこと」がその第一歩になるのではないだろうか。

私の周りの茨城出身の若者の、県外へ進学・就職し、地元へ帰ってこない理由として、「茨城では、これからの生き活きとした充実感のある生活を想像できない」とか、「地縁・血縁者が多くて、息苦しく感じる」といったような言葉をよく耳にします。

茨城は東京に近いので、多くの人が当たり前のように東京で仕事探しをします。しかし、優良企業は東京にだけあるわけではありません。

茨城には毎年業績を伸ばしている成長企業、経営が安定して多種多様な働き方を認めてくれる先進的な企業がたくさんあります。職場が住まいの近くにあれば通勤で体力を消耗することもなく、どれだけの豊かな時間がもたらされるでしょう？ 本書は茨城に住み、茨城で学んでいる皆さん、また茨城を離れている皆さんにも、茨城の元気な企業を知ってもらうために制作しました。

もちろん、これから茨城で働きたいと思っている方にもぜひ、読んでいただきたいです。

都道府県魅力度最下位の茨城は、本当は魅力的なところということを知っているのは茨城県民自身です。地域の魅力を、企業を通して発信し、再認識するのも本書の大きなねらいのひとつです。

茨城には元気な企業がいっぱいある！そんな発見、学びを、本書を通して経験していただくと幸いです。

「茨女」編集部

クロスメディアHR総合研究所

はじめに 3

「茨女」川井真裕美編集長 茨女とは？／茨女が本著を制作発行した背景

カスミ(つくば市) 茨城県を中心とした地域密着型のスーパーマーケット運営 15

ユーゴー(小美玉市) 社員の挑戦を応援し、人間力を育むクリーニング事業者 25

一誠商事(つくば市) 北関東で管理戸数トップクラス県内屈指の総合不動産会社 35

泰仁会(石岡市) 利用者満足と職員の成長を作る社会福祉法人 45

内原電機製作所(水戸市) 大手エレベーターメーカーの生産の一翼を担う 55

筑波乳業(石岡市) 食の安全とロスカットに貢献する乳製品やナッツ類の製造・加工メーカー 65

特集

ヤマガタ（日立市）時代に適応した物流サービスを提供する「運ぶ」のプロフェッショナル 75

プロスポーツで茨城を盛り上げる茨城ロボッツ（水戸市） 85

ワンダーコーポレーション（つくば市）関東中心に展開する大型複合エンタテインメント&リユースショップ 95

諸岡（龍ヶ崎市）世界初の本格的なゴムクローラーとHSTシステムを開発した重機メーカー 105

ナガツカ（古河市）職場環境の課題をワンストップ・サービスで解決する企業 115

コナン販売（つくば市）お客様一人ひとりのライフスタイルに応じて最適な提案をする「通信のコンシェルジュ」 125

モーハウス（つくば市）子育てママを我がままに子連れ出勤の先駆け企業 135

茨城新聞社（水戸市）まもなく創刊130年「地域応援宣言」を有言実行 145